



観光



工業

# 所沢市 産業振興ビジョン

## 概要版



農業



商業



平成30年1月  
所沢市



活力ある産業と豊かなくらしの融合で  
まちの魅力を飛躍させるところざわ

1  
発展的なイノベーションの  
創出

- 1-1 新たな産業用地等の創出
- 1-2 企業誘致の推進
- 1-3 起業・創業の促進
- 1-4 新たなビジネスやイノベーションの創出

2  
既存産業の活性化と  
新たな展開

- 2-1 地域を牽引する事業者等への支援
- 2-2 商工業者等の経営基盤の強化
- 2-3 農業の生産基盤・経営基盤の強化

3  
観光を軸とした新たな魅力  
とにぎわいの創出

- 3-1 にぎわい拠点の創出・活性化
- 3-2 にぎわい拠点のネットワーク形成
- 3-3 観光を軸としたブランド化の推進
- 3-4 観光客誘致の強化

4  
次代の地域産業を担う  
人づくりとつながりづくり

- 4-1 将来の産業を担う人材の確保と育成
- 4-2 雇用の確保や労働環境の改善

## 主要施策

## 先導プロジェクト（◎実現に向けた取組）

1-1-1 土地利用見直し等による産業基盤の整備促進

1-1-2 まちなか未利用スペースの活用

1-2-1 立地メリットを生かした産業等の誘致促進

1-3-1 起業家・創業者の発掘・育成の推進

1-4-1 同業種・異業種連携や産学官連携の促進

### A 産業基盤の強化プロジェクト

- ◎まちなか未利用不動産に係る情報収集と有効活用
- ◎製造業及び都市型産業の誘致
- ◎（仮称）企業誘致連絡会の開催
- ◎関連機関と連携した総合的な起業・創業の促進
- ◎農商工連携の推進

2-1-1 新産業・新分野への展開の促進

2-1-2 地域産業を牽引する事業者等の成長支援

2-2-1 資金調達の円滑化促進

2-2-2 産業動向の把握と的確な支援情報の提供

2-2-3 マッチングの推進による販売の促進

2-2-4 経営アドバイスの充実

2-2-5 産業関連団体活動の活性化

2-3-1 遊休農地の利用促進

2-3-2 農業振興地域整備計画等の見直し

2-3-3 農業経営の安定強化

### B 競争力・成長力UPプロジェクト

- ◎新製品開発や販路拡大等の促進
- ◎関係機関と地域を牽引する事業者等の連携促進
- ◎認定農業者等の経営改善等の促進

3-1-1 観光拠点の整備・充実

3-1-2 中心市街地の活性化

3-1-3 狭山丘陵の魅力の発掘・向上

3-1-4 商店街の活性化

3-2-1 にぎわい拠点間の回遊性の向上

3-2-2 広域連携による観光の振興

3-2-3 観光客の受け入れ環境の充実

3-3-1 地域産品のブランド化の推進

3-3-2 食を通じた新たな魅力の創出

3-3-3 農のあるまちづくりの推進

3-3-4 地産地消の推進

3-3-5 ブランド価値の向上

3-4-1 効果的な観光客誘致プロモーションの推進

### C 「所沢ブランド」の向上プロジェクト

- ◎「COOL JAPAN FOREST構想」の推進
- ◎狭山丘陵の潜在的魅力の活用
- ◎商店街による先進的な取組の推進
- ◎「狭山茶」のブランド力の向上
- ◎農業体験の推進
- ◎メディアを活用したプロモーションの充実

4-1-1 人材（担い手）の確保・育成の推進

4-1-2 円滑な事業承継の推進

4-2-1 新たな雇用の受け皿の確保・創出

4-2-2 働きたい人が働ける環境づくり

4-2-3 勤労者福祉の向上と労働環境の改善

### D 次代の産業人材確保プロジェクト

- ◎学卒者など若年人材の確保の推進
- ◎新規就農者や農業後継者に対する取組の充実
- ◎事業承継に関するセミナー・相談会の実施
- ◎女性や高齢者等の就労支援

市内の未利用スペースの活用も含め、土地利用を見直しながら新たな産業用地の創出を図るとともに、交通利便性が高く災害にも強いといった本市の優れた立地特性を積極的にPRするなどにより、製造業及び都市型産業を対象とした企業誘致を推進し、市内立地企業の拡大を図ります。

また、企業誘致に係る関係者間の連絡組織を立ち上げ、情報交換を積極的に行うことにより、市内での新たな産業の創出促進に向けた場や機会を充実させます。

さらに、分野や業種を超えた横断的な連携を推進し、新たなビジネスや事業の開発を集中的に支援するとともに、市内での起業・創業を積極的に支援します。

## ■ 実現に向けた取組

### ● 製造業及び都市型産業の誘致

製造業に加え、大都市近郊の優れた立地特性を生かし、情報・通信関連産業、アニメーション・コンテンツ・ICT関連産業等の都市型産業を対象とした誘致活動を展開します。

### ● まちなか未利用不動産に係る情報収集と有効活用

公共用地や公共施設、民有地、住居等市内の未利用スペースを、産業系の用途として有効活用することにより、新たな産業基盤を創出します。

### ● (仮称)企業誘致連絡会の開催

所沢市への誘致活動における関係者が一堂に会し、現状や課題の情報交換等を行う連絡会を開催することで、誘致活動の活性化を図ります。

### ● 関係機関と連携した総合的な起業・創業の促進

関係機関と連携しながら、相談窓口の充実を図るなど、起業・創業に対する総合的な支援を行い、創業の芽を育みます。

### ● 農商工連携の推進

農産物等の豊富な地域資源を生かし、農業者と商工業者が協力して、お互いの強みを生かした新商品や新サービスの開発、販路開拓などを推進します。



所沢駅東口駅前に建設された  
日本光電工業㈱総合技術開発センター



「農商工連携のためのきっかけづくり交流会」を契機に結成された「ところ産食プロジェクト」

実現に向けた取組	重点事業	ビジョン計画期間(前期)				
		2018	2019	2020	2021	2022
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 製造業及び都市型産業の誘致</li> <li>● まちなか未利用不動産に係る情報収集と有効活用</li> <li>● (仮称)企業誘致連絡会の開催</li> <li>● 関係機関と連携した総合的な起業・創業の促進</li> <li>● 農商工連携の推進</li> </ul>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">企業誘致推進事業</div>	←————→				
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">(仮称)未利用スペースオフィス化事業</div>	●————→				
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">農商工連携推進事業</div>	————→				

本市の事業所・商店等の大半が中小規模であり、厳しい経営状況にある一方、情報化や経済のグローバル化の進展により、小規模であることが強みに代わる可能性が生まれており、独自の高い技術力を持ちグローバルに活躍する企業も増えつつあります。こうした地域にとって良い波及効果をもたらす事業者を集中的に支援し、地域経済の活性化につなげていきます。

また、設備投資や運転資金の調達、専門相談機会の拡充など、経営基盤の強化に向けた取組を充実させ、市内事業者の競争力・成長力を高めます。

農業分野では、将来にわたって本市の農業を支えていく認定農業者や農地所有適格法人等に対し、経営基盤の安定化を図るための取組や環境保全につながるような新たな取組を集中的に支援し、持続可能な都市近郊農業の振興を目指します。

## ■ 実現に向けた取組

### ● 新製品開発や販路拡大等の促進

『地域資源活用・ものづくり総合支援補助金』の補助対象要件や補助対象事業の選定方法を見直し、制度のリニューアルを図ることにより、地域にとって良い波及効果をもたらす事業者による新製品開発や販路拡大等の新たなチャレンジを促進します。

### ● 関係機関と地域を牽引する事業者等の連携促進

所沢商工会議所中小企業相談所や埼玉県産業振興公社、国の支援機関等と連携し、専門相談等の機会を拡充することで、地域の中核となる事業者を発掘し、独自技術や特長を生かした新商品・サービスの開発や海外も含めた販路開拓等の取組を支援します。

### ● 認定農業者等の経営改善等の促進

認定農業者は地域の農業を担う中心的な存在であり、また本市の農業を牽引する存在であるため、認定農業者が行う設備投資や新たな農業の展開に向けた取組を支援することにより、農業の近代化を図り、自立経営農家を育成し、都市近郊農業の底上げと活性化を図ります。



市内事業者の高付加価値製品の一例  
(世界のモータースポーツで使用されているワイヤーハーネス)



認定農業者に対する設備投資の支援



実現に向けた取組	重点事業	ビジョン計画期間(前期)				
		2018	2019	2020	2021	2022
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 新製品開発や販路拡大等の促進</li> <li>● 関係機関と地域を牽引する事業者等の連携促進</li> <li>● 認定農業者等の経営改善等の促進</li> </ul>	地域資源活用・ものづくり総合支援補助事業	←————→				
	(仮称) 地域の中核となる事業者等応援事業	●————→				
	認定農業者等経営改善推進事業	————→				



首都近郊にありながら豊かな自然資源や歴史資源が多く残る本市では、新たな観光・交流拠点の整備が進められています。そこで、この機会を捉え、市内のあらゆる分野・業種・地域の産業が活性化するように、テーマ性のある観光拠点づくりを進めるとともに、各拠点と既存の地域資源との回遊性を高めるため、ハード・ソフト両面から施策を展開して、市全域の魅力向上につなげていきます。

また、都市近郊農業のメリットを生かし、「狭山茶」等の高品質な農産物を中心に「所沢ブランド」を確立・発信するとともに、身近に農に触れられる環境の整備を図り、観光客はもとより市民のくらしのうるおいと魅力を高めていきます。

さらに、みどり豊かな「狭山丘陵」を囲む周辺自治体と連携し、エリアの魅力を最大限に高める広域的な取組を推進します。

## ■ 実現に向けた取組

### ● 「COOL JAPAN FOREST構想」の推進

「ところざわサクラタウン」を拠点とした魅力的な観光・交流エリアを創造するとともに、魅力的な観光ルートの造成や回遊性の向上を図り効果的な魅力発信を行います。また、看板や各種表示の多言語化、Wi-Fi（公衆無線LAN）の整備等を進めます。



「ところざわサクラタウン」完成予定図  
©KAJIMA CORPORATION  
©1990-2017BY KENGO KUMA AND ASSOCIATES  
©1990-2017BY 隈研吾建築都市設計事務所

### ● 狭山丘陵の潜在的魅力の活用

観光ぶどう園をはじめ魅力的な資源が存在する狭山湖周辺の狭山丘陵の地域資源を磨き上げるとともに、狭山丘陵周辺自治体と連携し、点在する観光資源を広域的に繋げ観光客の滞在時間が増加するよう周辺地域一帯の活性化を図ります。



空からみた狭山丘陵

### ● 商店街による先進的な取組の推進

商店街がそれぞれの地域の個性や課題、特徴等を踏まえて自ら企画する新たなにぎわいづくりの取組や公益的な活動を積極的に推進します。

### ● 「狭山茶」のブランド力の向上

本市の特産品であり、観光資源としても様々な可能性を持つ「狭山茶」のブランド力を向上させることで、本市全体の魅力向上を図ります。



### ● 農業体験の推進

首都近郊という有利な立地と地域の農業資源を生かし、誰もが身近に自然に親しみ、農業に対する理解を深めることができるよう、体験農場の整備・活用と利用者の拡大を図ります。

### ● メディアを活用したプロモーションの充実

映画やテレビ番組等の撮影場所誘致や、撮影支援を行うロケーション・サービスを推進するとともに、SNSを活用した効果的な情報発信を図ります。

実現に向けた取組	重点事業	ビジョン計画期間(前期)				
		2018	2019	2020	2021	2022
● 「COOL JAPAN FOREST構想」の推進	旧コンポストセンター跡地利活用事業	●	●	●	●	●
● 狭山丘陵の潜在的魅力の活用	(仮称)狭山湖周辺活性化事業	●	●	●	●	●
● 商店街による先進的な取組の推進	(仮称)観光客回遊性創出事業	●	●	●	●	●
● 「狭山茶」のブランド力の向上	体験農場利用者ステップアップ事業	●	●	●	●	●
● 農業体験の推進	(仮称)インバウンド戦略推進事業	●	●	●	●	●
● メディアを活用したプロモーションの充実		●	●	●	●	●

本市はこれまで着実に人口が増加してきましたが、今後は将来的に労働力人口の減少が予測されており、地域産業の担い手となる経営者や従業者を継続的に確保していくことが喫緊の課題となっています。このため、求人・求職活動に対する支援やマッチングの推進等により、労働力の流出を食い止め、職住近接を推進するとともに、関係機関と連携しながら円滑な事業承継に向けた支援を行います。

また、新規就農者や農業後継者に対する支援など、持続的な農業経営を支える担い手の確保や育成に對しても力を入れて取り組んでいきます。

さらに、就労意欲のある女性や高齢者等の市内での雇用機会を拡大し、地域産業の担い手として育成・支援していきます。

## ■ 実現に向けた取組

### ● 学卒者など若年人材の確保の推進

市内事業者の活性化と若者の定住促進を図るため、学生や大学等に對して市内事業者をPRし、市内事業者の若年人材確保を推進します。

### ● 新規就農者や農業後継者に対する取組の充実

高齢化が進む農業における新たな担い手の確保・育成を図るため、新規就農者や農業後継者に対して初期投資や農作業の効率化に向けた設備投資を補助するなど、経営安定化に向けた取組を支援します。

### ● 事業承継に関するセミナー・相談会の実施

市内事業者の安定的な事業継続と経営者の資質向上を図るため、高齢となり事業承継を希望する事業者や、事業承継により新たに経営を担うこととなった事業者に對して関係機関と連携して、セミナーや相談会等を実施します。

### ● 女性や高齢者等の就労支援

生産年齢人口の減少が進むなかで、本市の労働力の確保・向上を図るため、ハローワーク所沢と連携し、就労意欲のある女性や高齢者等の市内事業所への就職につなげていきます。



所沢市4Hクラブ（若手農業者団体）の農産物発表会



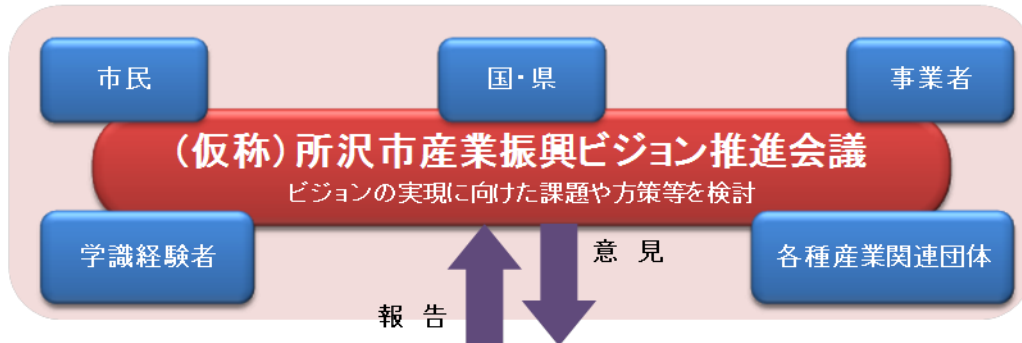
セカンドキャリアセンター所沢での就職相談

実現に向けた取組	重点事業	ビジョン計画期間(前期)				
		2018	2019	2020	2021	2022
● 学卒者など若年人材の確保の推進	(仮称)人材確保推進事業		●	→	→	→
● 新規就農者や農業後継者に対する取組の充実	新規就農円滑化推進事業	→	→	→	→	→
● 事業承継に関するセミナー・相談会の実施						
● 女性や高齢者等の就労支援	就労チャレンジ支援事業	←	→	→	→	→

# 産業振興ビジョンの実現に向けて

本ビジョンの実現に向けて、産業振興に関わるあらゆる主体が本ビジョンに掲げる基本理念や目指す都市像の実現に向けたそれぞれの役割を認識し、連携・協働しながらそれぞれの役割を積極的に果たしていくことが重要です。

また、「(仮称)所沢市産業振興ビジョン推進会議」を新たに設置し、各主体が進める産業振興施策・事業の進捗に関する情報の共有を図るとともに、地域産業の活性化に係る問題点や課題、施策の方向性等についての意見交換・集約及び調整を図り、本ビジョンの実現を目指します。



産業振興に係る基本的な方向性を示すとともに、必要な法や制度の設計・整備、広域的な事業の推進、グローバル人材の育成やものづくり技術の高度化・革新等に対する支援を通じて、所沢市の地域産業の活力を引き出し産業振興を促進します

本ビジョンに基づく産業振興施策の推進やビジョンの進捗状況について総合的に管理します

地域の事業者を支援する外部機関として、それぞれの専門性や持てる知的資源を活用して、事業活動をサポートします

市内事業者とのネットワークを生かし、市や他の産業関連団体と連携しながら地域経済の活性化に向け、積極的に取り組みます

市内事業者にとっての重要な顧客(消費者)として、またこれからの地域産業を支えていく新たな担い手として、あらゆる場面で地域の事業者との関わりを深めていきます

地域経済の主役として、地域産業・地域経済の活性化に向け積極的・発展的に事業を継続し、本ビジョンの実現に向け中心的な役割を果たしていきます

所沢市産業振興ビジョン概要版 平成30年1月

発行:所沢市産業経済部産業振興課

〒359-8501 埼玉県所沢市並木1-1-1  
TEL 04-2998-9157 FAX 04-2998-9162

産業振興ビジョン  
ホームページ

